

---

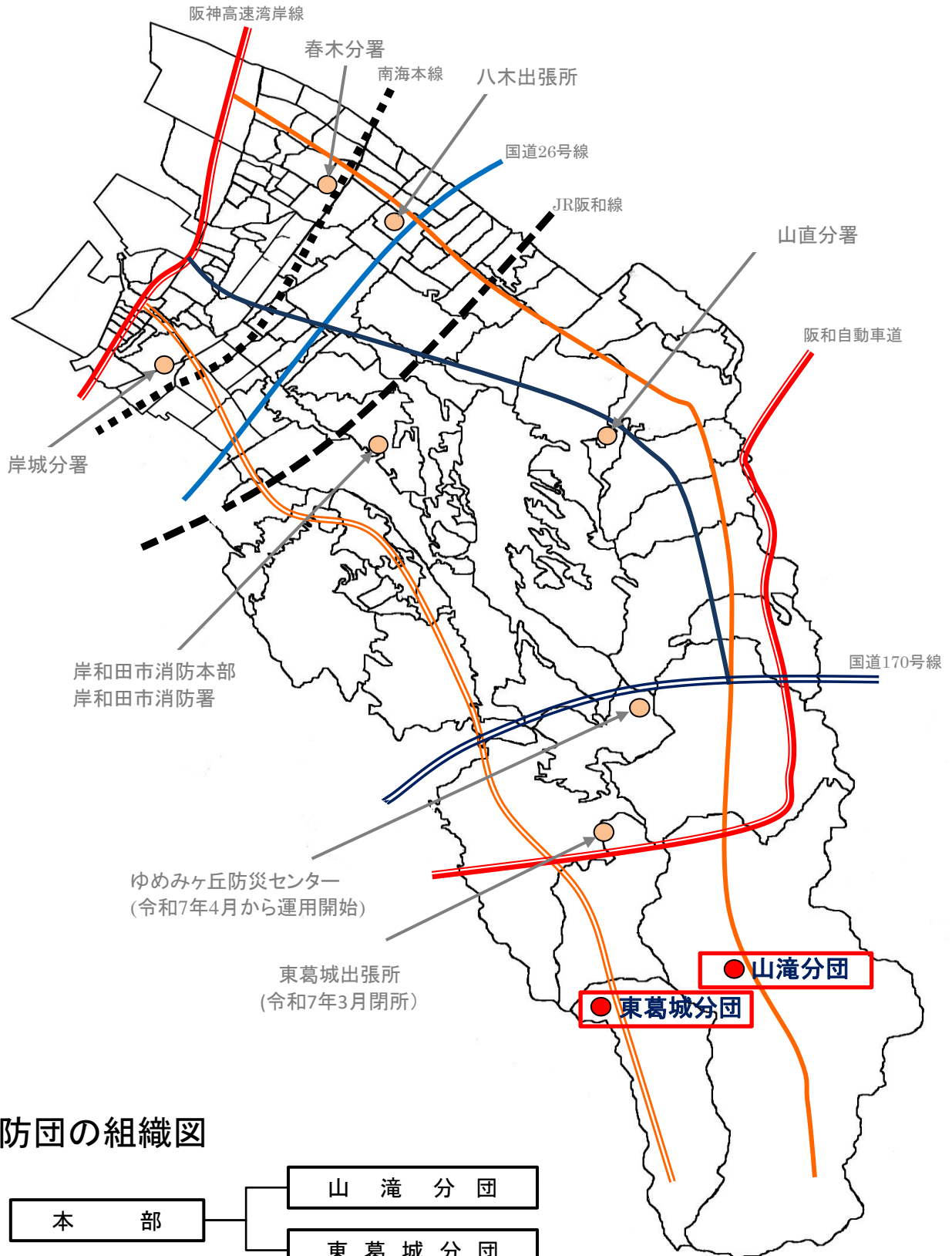
---

消 防 団

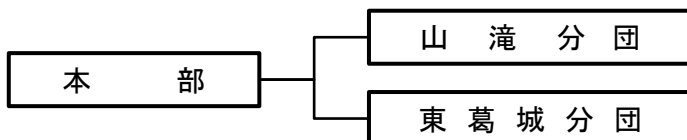
---

---

# 消防団の配置状況



## 消防団の組織図



## 消防団の管轄区域

山滝分団	大沢町・内畑町
東葛城分団	相川町・塔原町・上白原町 河合町・神於町

## 消防団の沿革

(令和8年4月1日)

平成17年4月	岸和田市消防団(大沢分団、葛城上分団)が発足(条例定数30名)
平成17年9月	大沢・葛城上各分団の拠点施設が竣工、小型動力ポンプ積載車2台を配備
平成21年9月	第53回大阪府消防大会 小型動力ポンプ操法の部に出場 第2位
平成26年9月	第58回大阪府消防大会 小型動力ポンプ操法の部に出場
平成30年3月	平成29年台風21号による災害での活動の功績により平成29年度防災功労者消防庁長官表彰を受章
平成30年3月	大阪府より表彰旗を授与される
平成30年4月	平成29年台風21号による災害での活動の功績に対し岸和田市長より表彰状を授与される
平成30年7月	平成29年台風21号による災害での活動の功績により大阪の消防大賞を受賞
平成30年9月	平成29年台風21号による災害での活動の功績により平成30年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受章
平成30年9月	第62回大阪府消防大会 小型動力ポンプ操法の部に出場 第3位
令和6年4月	新たな管轄区域として内畑町、上白原町、河合町、神於町を追加することに伴い、分団名称変更(大沢分団→山滝分団、葛城上分団→東葛城分団)
令和7年3月	日本消防協会より竿頭綬を授与される
令和7年3月	山滝分団及び東葛城分団の小型動力ポンプ積載車2台を更新
令和7年9月	第69回大阪府消防大会 小型動力ポンプ操法の部に出場 第2位

## 歴代消防団長

(令和8年4月1日)

代	在任期間	氏名
初代	平成17年4月28日 ~ 平成21年3月31日	鈴木 貞勝
2代	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日	西出 秋廣
3代	平成26年4月1日 ~ 令和7年3月31日	椎木 康宏
4代	令和7年4月1日 ~ 現在に至る	田川 隆司

## 階級別消防団員数

(令和8年4月1日)

区分	階級					
	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
定員	1	1	2	4	22	30
実員	1	1	2	4	22	30

## 分団別消防団員数

(令和8年4月1日)

分団名	階級					
	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
本部	1	1				2
山滝分団			1	2	11	14
東葛城分団			1	2	11	14
合計	1	1	2	4	22	30

## 消防団員の年齢構成

(令和8年4月1日)

年齢 \ 階級	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
20歳未満						
20歳～24歳						
25歳～29歳					1	1
30歳～34歳					1	1
35歳～39歳					2	2
40歳～44歳					3	3
45歳～49歳					4	4
50歳～54歳				1	3	4
55歳以上	1	1	2	3	8	15
合計	1	1	2	4	22	30

## 消防団員の勤続年数

(令和8年4月1日)

勤続年数 \ 階級	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
5年未満					8	8
5年～9年					1	1
10年～14年					5	5
15年～19年			1	2	4	7
20年～24年	1	1	1	2	4	9
25年～29年						
30年～34年						
35年以上						
合計	1	1	2	4	22	30

## 報酬額

(令和7年度中)

階級 区分	団長	副団長	分団長	班長	団員
年報酬(円)	108,000	87,000	67,000	41,000	36,500
出場等報酬	(1) 2時間未満 2,000円 (2) 2時間以上4時間未満 4,000円 (3) 4時間以上7時間45分以下 8,000円 (4) 7時間45分を超える場合、8,000円に当該勤務時間から7時間45分を減じた時間数(1時間未満の端数があるときは、その端数を切り上げる)に1,000円を乗じて得た額を加算した額				

## 消防団員出場状況

(令和7年度中)

階級 区分	火災	風水害等	警戒	救助	訓練	広報 (パトロールを含む)	その他	合計
出場回数	1				51	28	21	101
出場団員延数	10				644	79	79	812

## 消防団の分団別機械配置状況

(令和8年4月1日)

区分 分団別	小型動力 ポンプ 積載車	小型動力 ポンプ	チェーンソー	発電機	ジェット シューター
山滝分団	1	3	2	1	10
東葛城分団	1	3	2	1	10